

第4号 (2015.8)

発行者：理工学部支援室

<http://www.hino.meisei-u.ac.jp/sae/>



7月26日(日)「夏休み科学体験教室」を実施しました

「夏休み科学体験教室」とは、近隣の小学生・中学生に科学技術のすばらしさ、楽しさ、そして夢を伝えるため、明星大学理工学部が主催しているプロジェクトです。

当日は天気にも恵まれ、昨年度の参加者数を超える1,011名にご参加いただきました。

4月より「プロジェクトI」の授業で準備を重ねた理工学部の1年生が、当日は小・中学生の先生となり、授業で学んだ内容を実験やものづくりを通して教えました。

【生命科学・化学系】

「サイダーの大噴火～二酸化炭素の性質～」

【環境科学系】

「水中の小さな生き物を観察しスケッチしよう」



【機械工学系】

「宇宙から日常で使われるいろいろな素材で
やじろべえをつくろう！」

【電気電子工学系】

「ブラックボックスを開けよう!!
～アナログ時計の中をのぞいてみよう～」



機械工学系で出張理科教室を実施しました

7月15日(水)、栃木県那須塩原市青木小学校で、機械工学系 緒方正幸准教授と機械工学専攻の院生2名・機械工学系の学生1名が理科教室を実施しました。

1年生から6年生までの児童85名と工作や実験を行い、ものづくりの楽しさや科学の不思議さを体験してもらいました。

(今年度は「ロバーバルの天秤の製作(抗力比べ)」「ピンホールカメラ製作」「ガリレオ温度計・日時計製作」「墨流しの世界」「水と空気の違い」の全5テーマ)



機械工学系 熊谷一郎准教授が

可視化情報学会で学会賞(技術賞)を受賞しました

機械工学系 熊谷一郎准教授が第26期可視化情報学会で学会賞(技術賞)を受賞しました。

表題: Story Visualization of Novels with Multi-Theme Keyword Density Analysis

著者: 山田美幸(日本大学、明星大学)、村井祐一(北海道大学)、熊谷一郎(明星大学)

シェイクスピア劇における登場人物の相関関係の可視化に関する論文が高く評価されました。

理工学部「学系横断プログラム」

2016年4月START!

複雑化する現代社会や、かつてないスピードで進化する科学技術などに対応するためには、学系の枠にとどまらず、複数の学問領域にわたる知識も必要とされています。

そこで、理工学部では学系間の垣根が低いという総合理工学科の特長を活かし、各学系の近接領域について学ぶ5つの「学系横断プログラム」を設置します。



地球・宇宙科学プログラム(物理学系/環境科学系)

- ・・・地球環境や宇宙・惑星に関する専門知識を深めます

生物環境科学プログラム(生命科学・化学系/環境科学系)

- ・・・生命科学・化学と環境科学の境界領域を横断的に学びます

環境土木工学プログラム(環境科学系)

- ・・・都市計画、廃棄物処理、河川管理など公共事業に必要な知識を深めます

都市建築環境学プログラム(建築学系)

- ・・・都市の中で安全・快適に利用できる建築物を造るための知識を養います

社会エネルギー工学プログラム(機械工学系/電気電子工学系)

- ・・・エネルギーの生成から利用の過程で生じる環境問題について学び、知識を深めます